

自主事業の取り組み

秋田県総合公社では、施設の管理運営業務のほか、多くの県民にスポーツや文化に触れる機会を提供するために、自主事業を企画・運営し、県民福祉の向上に努めています。



バルーンアート教室(2020)



夏休み思い出作り隊(2021)



シニアトレーニング(2021)



向浜こどもスタンプラリー(2021)



初心者太鼓教室(2022)



あきたエコ&リサイクルフェスティバル(2019)

情報発信

秋田県総合公社、施設別のホームページのほか、Instagram(インスタグラム)やTwitter(ツイッター)、Facebook(フェイスブック)を活用した情報発信を行っています。

秋田県総合公社



秋田県総合公社Instagram

県立中央公園



県立体育館



県立武道館



あきた芸術劇場ミルハス



県立総合プール



県立野球場



県立スケート場



県立総合射撃場



県立向浜運動広場



県環境保全センター



あきた芸術劇場ミルハス
ツイッター

SDGsの活動

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

健康経営への積極的な取り組み

秋田県総合公社は、社員の健康管理に積極的に取り組む優良企業として、国、秋田県から認定されています。

・健康経営優良法人(日本健康会議) ・秋田県版健康経営優良法人(秋田県)



一般財団法人 秋田県総合公社



運営本部事務局	秋田市新屋町字砂奴寄4-6	018-896-7100	武道館事務所	秋田市新屋町字砂奴寄2-2	018-862-6651
環境保全事務所	大仙市協和上淀川字雨池沢45	018-892-3045	総合射撃場事務所	由利本荘市岩城道川字新田沢43	0184-73-3900
あきた芸術劇場事務所	秋田市千秋明徳町2-52	018-838-5822	向浜スポーツゾーン総合事務所	秋田市新屋町字砂奴寄4-6	018-895-5056
中央公園事務所	秋田市雄和椿川字駒坂台4-1	018-886-3131	循環器・脳脊髄センター 事務所	秋田市千秋久保田町6-10	018-884-1912
県立体育館事務所	秋田市八橋運動公園1-12	018-862-3782			



秋田県総合公社の理念

3つのC+Challengeを中心に

秋田県総合公社は3つのC【Change(変化)、Creation(創造)、Cooperation(連携)】を意識しながら、積極的に「Challenge(挑戦)」することを理念として、常に仕事に取り組んでおります。

Change (変化)

- 常に問題意識を持ち、内外の変化に迅速に対応します。
- 「日々改善」の精神で、自ら考え、自ら行動する社員を目指します。

Challenge 挑戦

Creation (創造)

- 失敗を恐れず、創意工夫を重ね、新たな価値を創造します。
- 顧客ニーズを掘り起こし、より高いサービスを提案します。

Cooperation (連携)

- コミュニケーションを深め、チームワークを発揮して目標を実現します。
- 業障を越え、幅広く連携し、高品質で裾野の広い事業を展開します。

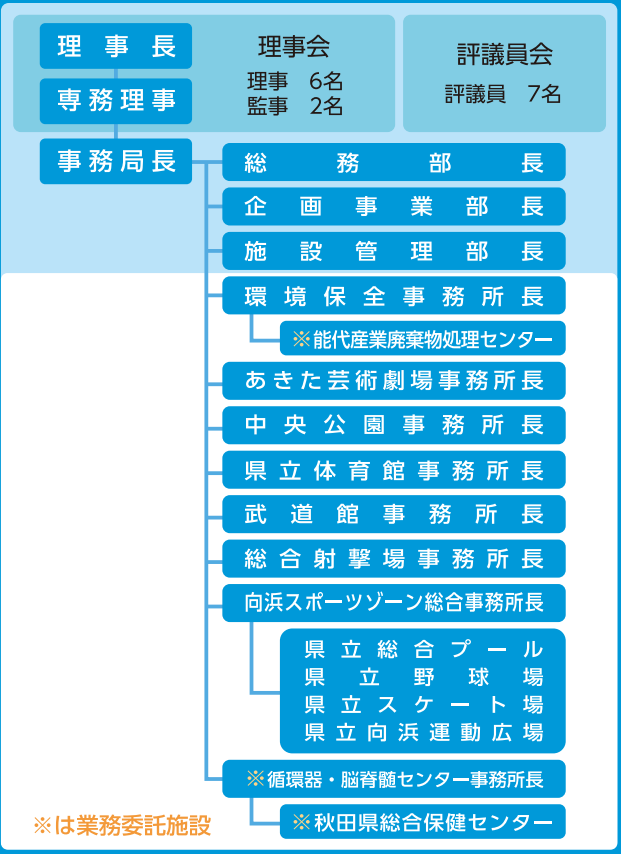
秋田県総合公社の人材

- 顧客志向の人材**：お客様の満足度を上げるために自分は何ができるかを第一に考える人
- 自ら考え行動できる人材**：会社の経営理念を理解し、自分の考えを目に見える形にして行動できる人
- 枠を超えて連携できる人材**：一人でできないことでも、周りの人、他企業・団体等と一緒に課題解決できる人

沿革

- 平成12年 4月 1日 4法人（(財)秋田県環境保全公社、(財)秋田県脳血管医療施設管理公社、(財)秋田県脳血管医学振興会、(財)秋田県スポーツ振興事業団）を統合し、従来事業を継承する形で財団法人秋田県総合公社を設立。秋田県等から15施設の管理運営及び4施設の業務を受託。
- 平成16年 3月19日 秋田県立武道館の管理運営を開始（秋田県指定管理第1号）。
- 平成18年 4月 1日 秋田県環境保全センター他13施設について指定管理者として管理運営を行う。
- 平成25年 4月 1日 財団法人秋田県総合公社から一般財団法人秋田県総合公社へ移行。
- 令和 2年 9月 1日 あきた芸術劇場AAS共同事業体（総合公社(代表)・(株)秋田魁新報社・(株)スペースプロジェクトの3社）があきた芸術劇場開館準備事務所開設。
- 令和 4年 6月 1日 あきた芸術劇場AAS共同事業体によるあきた芸術劇場ミルハスの指定管理業務を開始。

組織



秋田県総合公社の強み

県内のスポーツ施設・文化施設・公園施設・環境保全施設といった様々な施設の管理・運営を設立時から20年以上行っており、施設管理に長けた人材力と長年培ったノウハウによる総合力があります。また、県内外のスポーツ・文化団体等と連携し、秋田県のスポーツ・文化を振興しています。

人材力
施設管理に必須の資格
事業運営に最適な技術



上級救命講習修了者



第二種電気工事士



公認上級スポーツ
施設管理士



無人航空機（ドローン）
操縦技能資格



芝草管理技術者
（3級）

- ・甲種防火管理者
- ・第二種消防設備点検資格者
- ・甲種、乙種消防設備士
- ・一級、二級ボイラー技士
- ・エネルギー管理士
- ・廃棄物処理施設技術管理者
- ・第三種電気主任技術者
- ・危険物取扱者（乙種第4類）
- ・公害防止管理者
- ・プール衛生管理者
- ・警備員指導教育責任者 …など

スポーツ施設



県立向浜運動広場



県立野球場
（こまちスタジアム）



県立総合プール



県立スケート場

公園施設



県立中央公園

文化施設



あきた芸術劇場 ミルハス



県立武道館



県立体育館



県立総合射撃場

環境保全施設



県環境保全センター

医療施設



県立循環器・脳脊髄センター

総合力
多業種の施設管理で
長年培ったノウハウ

スポーツコンサルティング会社と連携



長崎宏子の「SWIM TO SMILE！」

県立総合プールの名誉館長である長崎宏子氏によるベビー、幼児の親子スイミング教室を開催。

県内トップスポーツ団体と連携



キッズチャレンジスポーツ

小学生を対象とした秋田ノーザンハピネット、秋田ノーザンブレッツRFCの選手・コーチによる直接指導のスポーツ体験会を開催。

連携力
秋田県総合公社が
さまざまな団体と連携

武道団体+企業と連携



秋田県武道まつり

秋田県内の武道団体と連携し空手、弓道、相撲などを披露。（イオンモール秋田を会場として実施）